

数研研究レポート 21

宗 教 調 査

— 1968年，国際比較 —



1969年2月

統計数理研究所

当研究所では現在 *Annals of the Institute of Statistical Mathematics* と統計数理研究所彙報とを発行している。このレポートは研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

数研研究レポート 既刊

*印は残部なし

No. 1*	ニュースの伝わり方	江刺調査中間報告	1954年
No. 2*	マス・コミの効果	1956年4月まで	1956年
No. 3*		(改訂版) 1957年12月(EF IX)まで	1958年
No. 4*	投票した人・棄権した人		1958年
No. 5*	国民性の研究 第Ⅱ次調査	その1	1959年
No. 6*	国民性の研究 第Ⅱ次調査	—増補改訂版—	1959年
No. 7	国民性の研究	岐阜吟味調査	1960年
No. 8	国民性の研究	岐阜調査	1963年
No. 9*	研究費、研究成果および研究価値に関する模型解析		1963年
No. 10*	少年少女の常識		1964年
No. 11*	国民性の研究 第Ⅲ次調査		1964年
No. 12*	成年の常識および職業の社会的評価		1964年
No. 13*	大学に於ける数学専門教育の実情		1965年
No. 14	国民性の研究	1965年調査(予想調査)	1966年
No. 15*	マス・コミの効果Ⅲ	—回答誤差分析—	
No. 16*	東京定期調査の結果	—1958年~1966年—	1967年
No. 17*	情報の伝達機構に関する統計的研究		1967年
No. 18*	東京定期調査の結果	—1957年まで—	1968年
No. 19	社会現象の統計的モデル化	—1967年全国パネル調査	1968年
No. 20	東京定期調査の結果	—1968年まで	1969年

○

統計数理研究所

仮庁舎 東京都文京区本駒込2-29-3
 電話 東京(03) 945-0555
 改築後(44年10月頃から従来の位置)
 東京都港区南麻布4-6-7
 (c) The Institute of Statistical Mathematics

宗 教 調 査

— 1968年, 国際比較 —

西 平 重 喜

はじめに	1
第I章 国際比較	2
第II章 各項目の分析	9
§ 1 宗教について	9
§ 2 宗教的概念	13
§ 3 宗教的感情	17
§ 4 今日の社会	23
§ 5 基本項目	28
第III章 質問と集計結果	30
付 録 国際比較	62

は　じ　め　に

1°この調査を実施したのは、いくつかの理由がある。まず直接の動機としては、文部省の1968年度科学試験研究費の交付がきまったことである。この研究費は、世論の国際比較について申請されたものであった。

他方、10年余りヨーロッパにいる哲学者、蓮見俊光氏が送ってくれた、France Soir の中に、宗教についての国際比較のデータがあった。そこでこの調査を実施したフランス世論調査所 (Institut française d'opinion publique, 通称 I.F.O.P) に連絡して、同じ質問文による調査を実施することにしたのである。

しかし宗教について、直接一般の日本人の意見をしらべることは、すでに以前から「国民性調査」の中でふれていた。そのうち宗教についての質問の数は、ごく限ぎられた数のものであったが、関係者の注目をあびてきた。とくにオリエンズ宗教研究所のヨゼフ・スパー神父とは早くから、その結果について意見を交換してきた。そこで自然、宗教の調査をいつかはしたいものと考えてきたのであった。

2°この報告書はいわば first draft であり、解釈などは、不十分な点があるが、いずれ別に和文、欧文でまとめる予定である。なお宗教に関して筆者が公表したものは、「日本人の意見」誠信書房1963年、「図説・日本人の国民性」至誠堂1965年に含まれている。

3°調査は1968年11月頃、実施した。サンプリングは、同じ頃行なわれた「国民性第IV次調査」で、市(区)町村を単位に層別多段サンプリングによって選出された200地点(投票区)のうち、経費の都合で、その50地点を層別サブ・サンプリングしたものである。各地点では、選挙人名簿から、平均20人のサンプルを等間隔にえらび出した。ひとくちに言えば層別3段サンプリングといってもよいであろう。国民性調査とは、共通の投票区であるが、サンプルは別の人である。抽出されたサンプルは1009人で、これを学生の調査員が、戸別訪問し、面接法で調査した。調査できたサンプルは764人(回収率76%)であった。

4°この集計には時永沙代子さんが主に当たり、須内房子さんにも手伝ってもらった。なお、共同研究者の島津一夫(立教大学)、野元菊雄(国立国語研究所)、杉政孝(立教大学)、竹内郁郎(東京大学)、の諸氏、および調査に協力してくださった山元周行(北海道大学)、石川栄助(岩手大学)、西平直喜(山梨大学)、内田良男(名古屋大学)、木村等(香川大学)、大屋祐雪(九州大学)、の諸先生および学生諸君、さらに研究所の林知己夫、青山博次郎、鈴木達三氏に、御礼申し上げるものである。

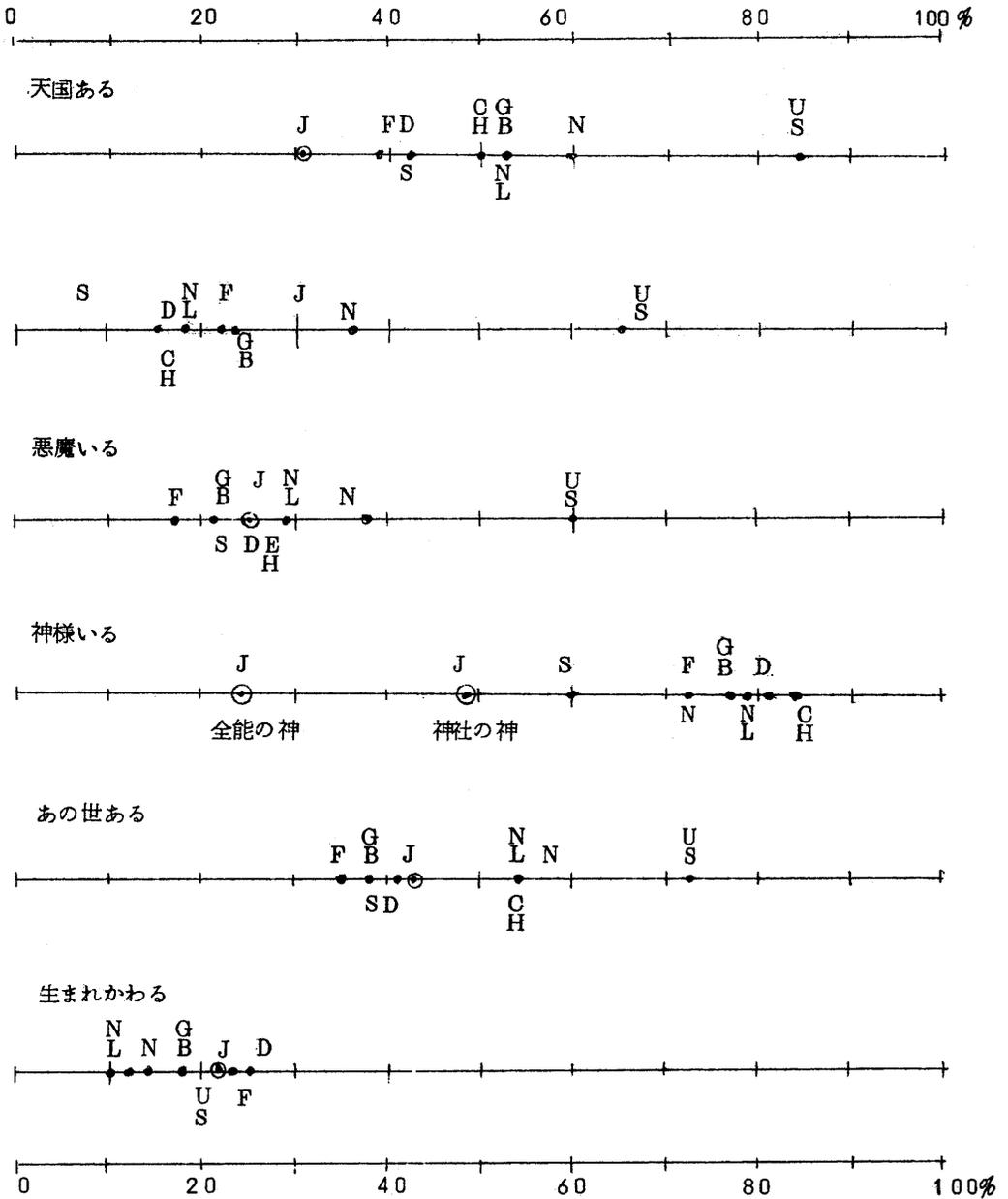
1969年2月

第I章 国際比較

まず始めに、宗教的態度の国際比較からおこなおう。もちろん、le Paradis という語からフランス人が連想することと、日本人が「天国」や「極楽」ということばから思い浮かべることが一致するとは限らない。しかしそれは、le Paradis と das Paradies の間にも、程度の差はちがうとしても、あることだろう。ここでは、それらの語の持つニュアンスや解釈は一切無視することにする。（フランス語の質問は最後のページにある）

くわしいデータは第三章にあるが、これをとりまとめてグラフにしたのが、第1図である。（国名の略字は自動車の国際登録記号をつかった、第1表参照）

1° まず始めに第1図で、各国民の意見をながめてみよう。6つの質問を通じて——アメリカは「神」、スイスは「生れかわり」の質問をしていない——、アメリカ人の意見が、他の国民の意見と大きな差を見せていることに気がつく。天国も、地獄も、悪魔も、あの世も、アメリカ人の過半数が存在すると考えている。質問されなかった神の存在もまた当然、多数のアメリカ人に信じられていることだろうから、これらの点からいえば、少なくとも、アメリカ人は、他の諸国民とは大分かわった宗教的態度をもっているといえることができる。



CHスイス, D西ドイツ, Fフランス, GBイギリス, J日本, Nノルウェー, NLオランダ, Sスウェーデン, USアメリカ, (CAカナダ)

第 1 図 宗教的態度の国際比較

これに対して、キリスト教国でない日本人の反応は、他の諸国と入りまじっている。「生れかわり」の質問に対する答は、各国の差が小さいし、スイスがないので、その他の五問について、存在を信じる順位をつけ、その平均を計算してみると——アメリカ神は第1位と仮定した——、第1表のように、日本は9ヶ国中第6位に位置しており、決して他の国民とちがった宗教的態度を示しているとはいえない。

第1表 国際比較の一覧表

	U S アメリカ	N ノルウェー	N L オランダ	C H スイス	G B イギリス	J 日本	D 西ドイツ	F フランス	S スウェーデン
天 国	1 85	2 60	4 54	5 50	3 54	9 31	6 43	8 39	7 43
地 獄	1 65	2 36	6 28	8 25	4 23	3 30	7 25	5 22	9 17
悪 魔	1 60	2 38	3 29	6 25	7 21	4 25	5 25	9 17	8 21
神	1 —	6 73	4 79	2 84	5 77	9 *	3 81	7 73	8 60
あ の 世	1 73	2 54	3 50	4 50	7 38	5 42	6 41	9 35	8 38
平均順位	1.0	2.8	4.0	5.0	5.2	6.0	7.4	7.6	8.0
生れかわり	20	14	10	—	18	22	25	23	12

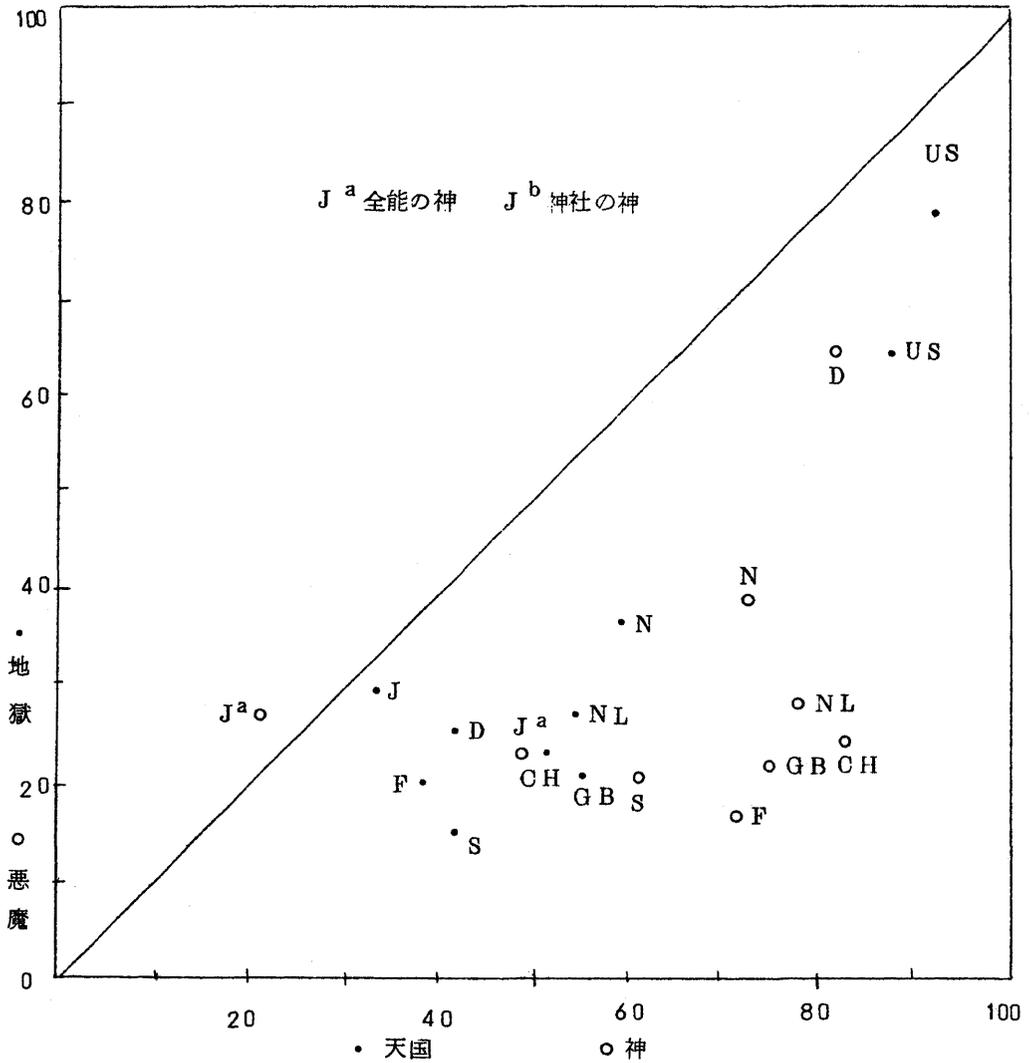
*全能の神24, 神社の神49,
数字は「信じる」%, 小数字は順位, ただし%が同じときは, 否定の少ない順とした。
(くわしくは付録をみよ)

それからまた、第1図をみれば、特異な結果を示すアメリカ人をのぞいてみても、同じヨーロッパ諸国民の間の意見の開きが、相当に大きいことも注目すべきことである。しかも歴史的、地理的に最も近いノルウェー人とスウェーデン人とは、前者はアメリカ人につぐ宗教性を示しているのに、後者は最も宗教的な雰囲気から遠い国民ということになる。

日本人が特別ちがうのは、神についてである。全能の神を認めるものは24%しかなく、神社の神も49%に止まる。神の存在を認めるものが最も少ないスウェーデンでも60%であるので、その開きは大きい。天国の場合、日本人とフランス人の差は8%にすぎない。このフランス人の態度に最も近いのはドイツ人とスウェーデン人で、つぎは日本人ということができる。

2° もう少し見方を変えて、天国と地獄、神と悪魔という質問の対をつくって比較してみたのが、第2図である。この図の黒丸は天国を信じるものの%を横軸に、地獄を信じるものの%を縦軸にと

ったものである。黒丸のすべてが、斜線より下側にあることは、どの国民も、地獄より天国を信ずるものが多いことを示している。しかし日本だけは斜線に近いから、天国と地獄を信ずる程度は同



第2図 天国と地獄，神と悪魔の存在をみとめる関係(国際比較)

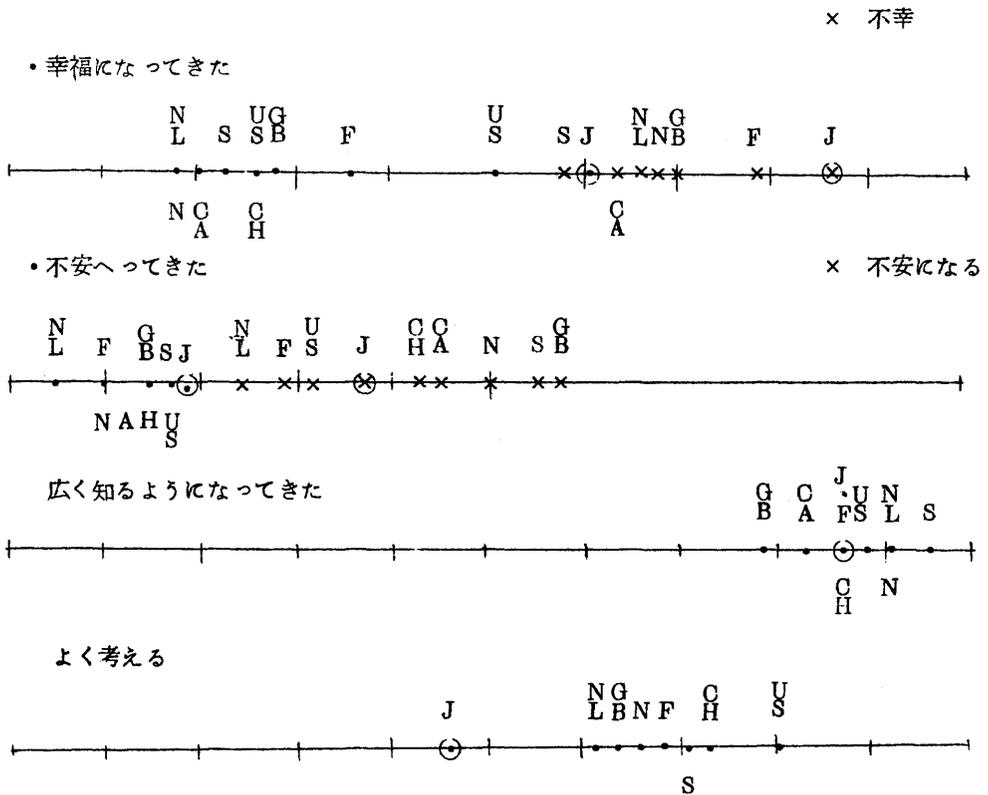
ぐくらいということができる。あとでものべるが、日本人の天国と地獄に対する意見は一致するものが多く—— 両方信ずる、両方とも否定する、両方とも無回答など——，83%に達している。日本人と最も対称的なのはスウェーデン人で、43%が天国を信じているのに、地獄は17%しか認めていない。イギリス人、オランダ人、ノルウェー人もこれに近い傾向があり、いわばある意味で楽天的だということになる。こうしてフランス人や西ドイツ国民は、アメリカ人やノルウェー人より日本人に近いということになる。

つぎに白丸で示されている、神と悪魔の関係をみよう、この場合は、神に対する日本人の意見が他の国民とちがうので、この図でも大きく離れている。全能の神と悪魔とした場合は(第2図白丸J^a)、サンプルだけの上では、後者の方が前者より多く信じられている。しかしサンプリング誤差を考えれば、日本人は全能の神と悪魔の存在を同じ程度に信じているというべきである。神社の神と悪魔にすれば(白丸J^b)、悪魔を信じるものより、神社の神を信じるものが多くなる。そうして、スウェーデン人と日本人との態度上の距離は、スウェーデン人と他の国民とは同じくらいであるが、日本人とスウェーデン以外の国民の態度の差は、やはり相当大きい。日本人とスウェーデン人をのぞいた諸国民の、神を信じる態度にはあまり差はないが、悪魔を信じる程度の差は大きい。フランス、イギリス、スイス、オランダ人は神は信じるが、悪魔は信じないという意味では楽天的な国民性ということになる。

3° つぎに現代の社会に対する各国民の意見の比較をしてみよう。ただここで注意しなければならぬことは、質問文は諸外国も日本も、「進んだが、減ったか」という二者撰一をせまる形になっているが、回答の方はスイス以外の諸外国では「不変」というものが許されていた。日本ではそれは「その他」に特に記入しなければならなかった。

それから質問文の方も、フランス語でみれば、抽象概念である。la connaissanceとか l'intelligence という語を使っているが、日本語で「理解力」とか「知性」といっても、とくに耳から聞く質問文として聞きとりにくいし、またフランス語のニュアンスが、この訳語とピッタリするわけでもないので、かみくだいた質問文に変更した。

さてこの結果は第3図にとりまとめている。この図で日本人の位置をみると、「幸福になってきた」というものが60%にも達し、他の国民と25%以上の差がある。なお、あなたは幸福かという質問に対しては、1958年の国民性調査で日本人の82%が幸福と答えており、1951年にフランス人は85%、戦前にはイギリス人の94%、カナダ人の87%、アメリカ人の84%がやはり幸福といっているから、ほとんど差はない。また「よく考えるようになってきた」というものが50%しかなく、他の国民との間に20%以上の開きを示している。残る2問の「不安」や、



第3図 現代社会についての意見の国際比較

「広く知るようになったか」否かでは、日本人も各国民もほとんど同じ態度を示している。

もう少しわしくのべると、現代の社会の幸福観という面からは、進歩したという意見が退歩したという意見より多いのは、日本人とフランス人だけで、他の7ヶ国でに後退したという悲観的な見方のものが多い。

日本人の幸福観の異常に大きな差は、質問文や回答のとり方のちがいのせいに来るものと考えられない。あるいは日本はいわば上昇期にあるためかもしれない。なおフランスの調査は5月危機より前のもののようなものである。

しかし精神的安静という見地からは、日本人もふくめて、よくなってきたというものは20%に充たず、各国でほとんど過半数が、はっきりと悪化を指摘している。この結果と幸福観とを考える

と、諸外国では、だんだん不安が増してきており、不幸になってきたという非観的な見方でつらぬかれているが、多くの日本人は精神的に不安にはなってきたが、幸福になってきたという意見のパターンを示している。したがって、日本人の幸福観というものが、個人的なとくに経済的、あるいは機械的な便利さという面から出たものではないか、と予想される。

第3番目の広く知るようになったか、という知識の量の点では、前述のように日本人をふくめた各国民ともに、肯定している。しかし4番目の「よく考えるようになったか」という知性の深さの点では、日本人は他の国民よりずば抜けて否定的であった。

結局、以上をとりまとめてみると、日本人と他の国民との相異は、いわば軽薄な世の中であることを自認しながら、幸福感にふけっているといえ、いいすぎであろうか。

第Ⅱ章 各項目の分析

この調査では全部で28の質問が扱われているが、これをつぎのように分けて、分析することにする。

- 1 宗教について —— 信・不信(問7a), 宗派(問7b), 宗教行動(問7b), 宗教の必要性(問7c), 信じない理由(問7d), 宗教書(問15), 道德教育(問8), 世間では十分考えているか(問10), 同一目標(問9)
- 2 宗教的概念 —— 天国(問1), 地獄(問2), 悪魔(問3), 全能の神(問4a), 神社の神(問4d), あの世(問5), 生れかわり(問6)
- 3 宗教的感情 —— 神社でアラタマツタ気持ちになるか?(問12), 寺では?(問13), キリスト教会では?(問14), 心の中で祈るか(問15), 結婚式の形式(問9)
- 4 今日の社会 —— 幸福(問20), 不安(問21), 知識の量(問22), 考える深さ(問23), 100年前と今(問24), 100年先と今(問25)
- 5 基本項目 —— 性別, 年齢, 学歴, 住所の市郡の別
- 6 その他 —— 残る問22, 23, 26~28は, この調査と直接関係がない。研究協力者の依頼によりふくめたもので, ここでは分析はおこなわない。

§ 1 宗教について

まず始めに宗教を信じているか否か(問7)からみることにしよう。宗教を信じていると答えたものは34%であった。ほぼ同じ時期に, この宗教調査と共通の50地点をふくむ200地点4000サンプルの国民性調査では30%であり, その差はサンプリング誤差として説明できる大きさである。すなわち, 日本人の中で宗教を信じると自称するものは, 約3割ということができる。性別にみれば, 第2表のようにその差は小さい。年齢別では20才台の前半では1割余りの信者しかないのに, 60才以上では6割前後に達する。学歴別では小学出身者は約半分が宗教を信じているのに, 大学出身者では4分の1以下にすぎない。住所別では6大都市や大都市の住民は3割弱しか信者でないが, 郡部では4割前後が信者になっている。これらの数字も国民性調査の結果とほぼ一致している。

第2表 宗教を信じるものの%

	全員	男	女	20~24	25~29	30~34	35~39	40才台	50才台	60才台
宗教調査	34	31	36	12	16	20	25	37	54	65
国民性調査	30.3	30	31	10	15	20	23	32	48	58

	小学	中学	高校	大学	6大都市*	大都市	小都市	郡市
宗教調査	55	36	25	21	27	26	36	43
国民性調査	46	31	24	22	28	28	27	36

例えば宗教調査では男の31%,国民性調査では男の30%が宗教を信じている。

なお、1958年、1963年の国民性調査でも信者は3割強で、あまり変化がない。(第3表最下段)。

つぎに宗派別をみると、第3表のとおりで、これもまた宗教調査と国民性調査の数字は安定している。理論的にいえば、調査の誤差は相当大きいはずであるが、この4つの調査の数字の安定性は、国民の宗派構成の推定をゆるすものといえよう。すなわち、仏教信者は、全国民の $\frac{1}{4}$ 弱であり、神道4%弱、キリスト教1%、新興宗教1%というところである。仏教の中では真宗諸派が、全国民の1割を越え、日蓮宗諸派の6%を引き離している。後者のうち創価学会は約半分とみることができる。神道の中では天理教が多い。新興宗教では生長の家、PL教団、世界救世教などがあげられている。

第3表 宗 派 (全サンプルを100%)

	宗教調査 (1968年)	国民性調査		
		(1968年)	(1963年)	(1958年)
神 道	4%	2.8%	2%	3%
仏 教	24	23.0	23	24
創価学会	3	3.7	3	-
日蓮宗合計*	6	6.4	6	-
キリスト教	1	1.0	1	1
新興宗教	1	1.0	1	2
宗派不明	4	2.5	4	5
信者合計	34 (260人)	30.3 (920人)	31 (828人)	35 (321人)

*創価学会を含む。

なお、国民性の調査で、宗派別の平均年齢を計算してみると、キリスト教と創価学会は40才位で、神道と日蓮宗以外の仏教では50才位となる。

信者がどういうことをしているかは、千差万別であったが、その表現から日常的な宗教行動をしているものは、信者の中の約半分48%（全国民の16%）、定期的なものが、信者の17%（全国民の6%）、不定期10%（3%）、何もしていないものが25%（9%）となった。しかし、この評価は判定者は判定基準により一定しない。信者の宗派別による差はほとんどとめられない。

この宗教調査では、宗教を信じない人々には、いつの世になっても宗教は必要か否か（問70）をたずねてみた。他方、国民性調査の方では、宗教は大切か否かと質問している。その結果は、第4表のとおりで、多少くいちがいが出てきている。すなわち、宗教は信じていないが、大切だというものは、全国民の半分以上になっているが、信じない者のうち、いつの世になっても、宗教は必要というものは5%にすぎない。

また宗教を信じていないが、いつの世になっても必要と答えている270人になぜ信じないかを尋ねると（問7d）、「忙がしい」「若い」「機会がない」という、現在の自分にとっては必要ないという答が一番多く（91人）、これに準ずるその気はあるが信じないものが26人、必要な人もあるが、自分には不用14人、既成宗教を否定する理由をあげているものが66人、その他はっきりしないもの73人となっている。

第 4 表 信じないが宗教は必要、大切、

宗教調査	信じる 34	信じない			計 100%
		必要 35	必要でない 21	その他無回答 10	
国民性調査	30 信じる	53	10	7	100%
		大切	大切でない	その他無回答	計
	信じない				

神様やホトケ様についての本を読んでいるものは、46%で、半数弱ということになる。(問15)。性別による差はないが、学歴が高いほど宗教書を読まない傾向がある。その本としては、お経や仏教関係の本が、全体の20%、聖書などキリスト教書が12%、神道関係は2%で、はっきりしないものが多い。

つぎに宗教をめぐる問題として、道德教育と宗教の関係をみると(問8)、第5表のようになり、1963年の同じ質問による岐阜市民の答とあまりかわりがない。すなわち、全国民の6割が、道德教育と宗教とは別だと考えており、同一視するものは、2割にすぎない。

第 5 表 道德教育と宗教 (問8)

	宗教不要	宗教は必要	その他無回答	計
宗教調査	21	61	18	100%
1963年 岐阜市長	18	72	10	100%

いろいろな宗教があるが、目標は同じか(問9)という質問は、1958年の国民性調査でも尋ねているが、これまた7割前後が同じ目標をめざすものと考えており、目標がちがうというものは1割余りにすぎない。

第 6 表 宗教は一つか (問 9)

	目標同じ	ちがう	その他	無回答	計
宗教調査	72	15	2	11	100%
1958年 国民性調査	66	13	1	20	100%

世間の人々の宗教への関心(問10)も、1958年の国民性調査と比較できるか、十分考えていると思うものは1割余りで、不十分だというのが65%前後である。大分古いけれどアメリカでの調査では、不十分が約3/4というから、日本よりやや多い。

第 7 表 世間の人十分考えているか (問 10)

	十分考えている	いない	その他	無回答	計
宗教調査	13	64	13	10	100%
1958年 国民性調査	14	65	6	15	100%

§ 2 宗 教 的 概 念

ここで取り扱うのは天国(問1)、地獄(問2)、悪魔(問3)、全能の神(問4a)、神社の神(問4b)、あの世(問5)、生まれかわり(問6)の存否についてである。これらはいずれも、国際比較の章で取り扱ったものである。各項目の存否を認めるものを、性別、学歴別、年齢別、宗教の借・不信別——ただし不信者は必要性を認めるか否かによって2分した——にみたのが、第4図である。この図からわかるように、宗教を信じる率が高いカテゴリでは、これらの宗教的概念の存在を認める率が高くなっている。

すなわち性別では、男より女の方がこれらの概念の存在を肯定するものが多い。しかしその差は10%前後で、あまり大きくはない。

学歴別では、学歴が高くなるほど、これらの概念を認めない。「生れかわり」だけは中学出身者と高校出身者の順が逆転しているが、その差は3%にすぎないから、上記の傾向をみとめることができるだろう。そうして学歴による差は相当大きい。

年齢別の場合も、一部の例外はあるが、傾向としては、高齢者ほどこれらの概念を肯定している。年齢による差も、学歴の場合と同じくらいの差がある。

なお、市郡別による差は省略したが、あまり大きくなく、一定の傾向もみとめられない。ただ神社の神については、6大都市では38%しか認めないのに大都市（人口10万以上）では40%、小都市では52%、郡部では60%に達している。

また、宗教を信ずるものは、これらの概念を認めるものが、断然多く、信じない者の中では、宗教の必要性を認めるか否かによる差は小さい。

さらに、「ある」という答と「ない」という答の多少を整理したのが、第8表である。性別では天国、神社の神、あの世で男と女の意見のmajorityが対立する。学歴別では、概して小学校出身者と、それ以上のところに断層がみられる。年齢では60才以上（時には50才以上）とそれ未満に、多数意見の相違がみられる。

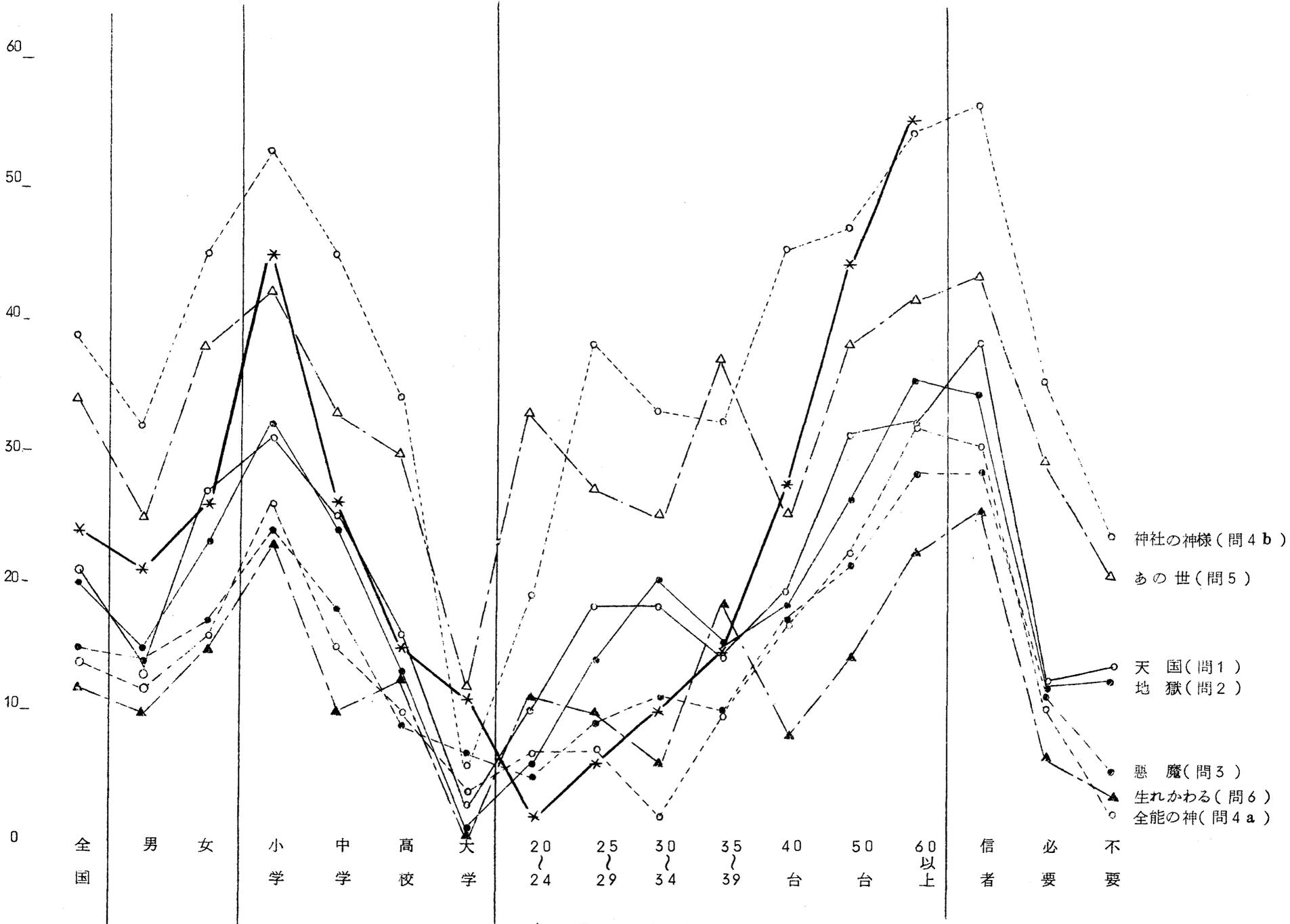
第8表 宗教的概念について

		天	国	悪	魔	悪	魔	全能の神	神社の神	あの世	生れかわり
「ある」の方が多い	性別	女				女				女	
	年齢	50才以上	60才以上	60才以上	60才以上	全部	全部	全部	全部	35~39才 50才以上	
	学歴	小学校	高校以下	中学以下							
	市郡								小都市郡部	中小都市 郡部	
「ない」の方が多い	性別	男	全部	全部	全部	全部	全部	全部	男	20~34才 40才台	全部
	年齢	50才未満	60才未満		''						
	学歴	中学以上	大 学	高校以上	''						
	市郡	全 部	全 部	全 部	全 部	全 部	全 部	全 部	6大都市 中 都市	6大都市	''

天国と地獄という2問の組合せをみると、両方とも否定するものが41%で、両方とも存在するというもの23%より多い。全能の神と神社の神も、両方否認するもの30%は両方肯定する18%より多い。また全能の神と悪魔の両方を認めるものは、9%にすぎない。

ここでとり扱った7つの質問に対して、すべて存在を認めたものは3%にすぎず、逆にすべてを否定したものも14%に止まった。

宗教信ずる(問7)



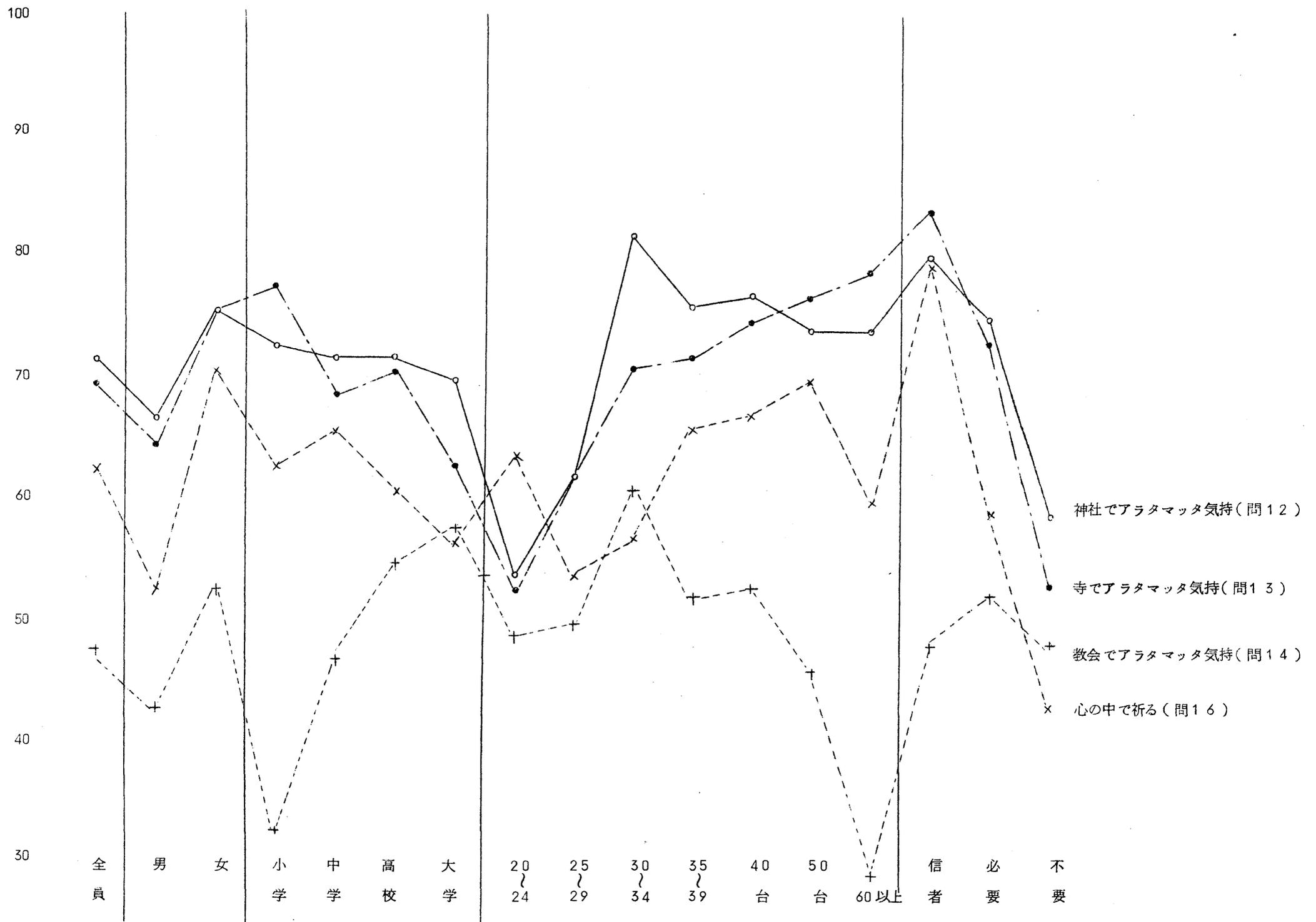
第4図 宗教的概念

§ 3 宗 教 的 感 情

ここでは神社、寺、教会でアラタマツタ気持がするかどうか（問12～14）、苦しい時に心の中で祈るか（問16）、結婚式の形式（問11）などについてしらべてみる。まず神社の前でアラタマツタ気持になることがある人は71%であるが、寺で仏像やお経を聞いた場合も69%であるから、国民の約7割が、神社や寺で宗教的感情に打たれることがある、ということができる。そうして、どちらも約 $\frac{1}{4}$ の国民に対しては、宗教的な感情をよびさまさない。キリスト教の教会は、日本では少なく、実際に見るチャンスも乏しいかもしれない。質問の方も、「・・・入ったとしたら、アラタマツタ気持になりますか？」という仮定の形をとった。この質問に対しても、やはり約 $\frac{1}{4}$ の国民は、「ふだんと同じだろう」と答えている。そうして、神社や寺では1～3%にすぎなかった無回答が、教会の質問では23%もある。キリスト教の教会でアラタマツタ気持を予想するものは47%であった。やはり仮定の問題としても、答えにくいというわけである。

第5図で明らかなように、神社と寺の場合は、性、年齢、学歴別で同じような傾向を示し、その如何を問わず、アラタマツタ気持になるものの方が多い。しかし20～24才や25～29才では、そういう気持になるものが、他の人達にくらべて大変少ない。教会についてのグラフは、神社や寺と逆に、低学歴や高年齢層で、アラタマツタ気持になるものが少ないことを示しているが、これはそれらの人達に無回答が多いためである。

こまったことがおこったとき、「神様」とか、「仏様」と叫んだり、祈ったりすることがある人も62%で、そういうことがない人36%より多い。この傾向は、やはり第5図のように、性、年齢、学歴の如何を問わない。ただ、20～24才という若年層で、こういう気持になる人が多い。それにまた女は男より、こういう気持になることが極めて多い。



第5図 宗教的感情

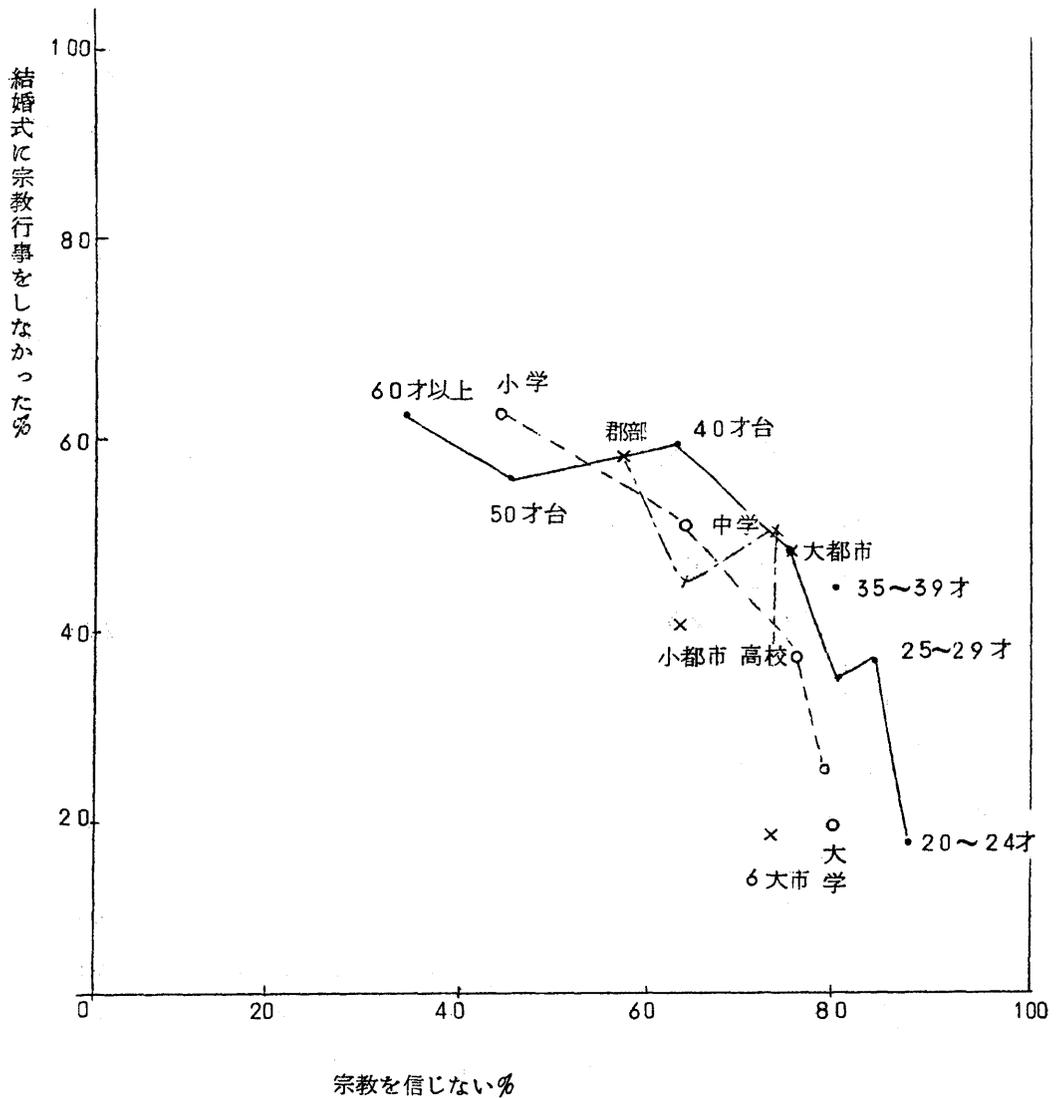
結婚式の形式は、宗教的行事をともしないものが47%で、神式が29%、仏式12%、キリスト教1%という意外な結果になってしまった。年齢別にみると、第9表のように40才以上では60%前後が、宗教的行事をしていないことになっている。学歴別でも低学歴ほど宗教的行事なしが多く、住所も小都会や町村の方が宗教行事をしないということになっている。

第9表 結婚式の形式

	20~24	25~29	30~34	35~39	40才台	50才台	60才以上
神式	25	42	50	33	20	26	17
宗教的 行事なし	18	37	35	48	59	56	62

	小学	中学	高校	大学	6大都市	大都市	小都市	郡部
神式	16	25	34	54	53	33	22	20
宗教的 行事なし	63	51	39	25	19	53	45	58

宗教を信じる率と、結婚式でなにもしない率との関係を示すのが第6図で、年齢別、学歴別では明らかに、信じないものが多い層ほど、結婚式を宗教行事でしなかったものが少ない。いかえると、信じないものが多い層ほど、結婚式を宗教行事でおこなっているものが多いことになる。住所別でもこれに近い傾向がある。とくに大学出身者はサンプルの中に63人いたが、宗教を信じているものは13人にすぎなかったのに、結婚式を神式でおこなったものが34人、仏式3人、キリスト教1人となっている。6大都市でも信者35人に対して、神式だけでも70人に達している。



第6図 宗教と結婚式

すなわち、結婚式を宗教的（主に神前結婚）におこなうということは、最近（現在35才未満の人）、都会で、高学歴の人の中で流行している現象である。そしてこれは宗教的なものとは考えられず、全く形式的なものと考えられているようであり、あるいは商売に乗ぜられていることかもしれない。とにかく、高学歴のものに多いことなど、日本人の宗教に対する考え方の一面をあらわしているものとして、興味深いことといえよう。

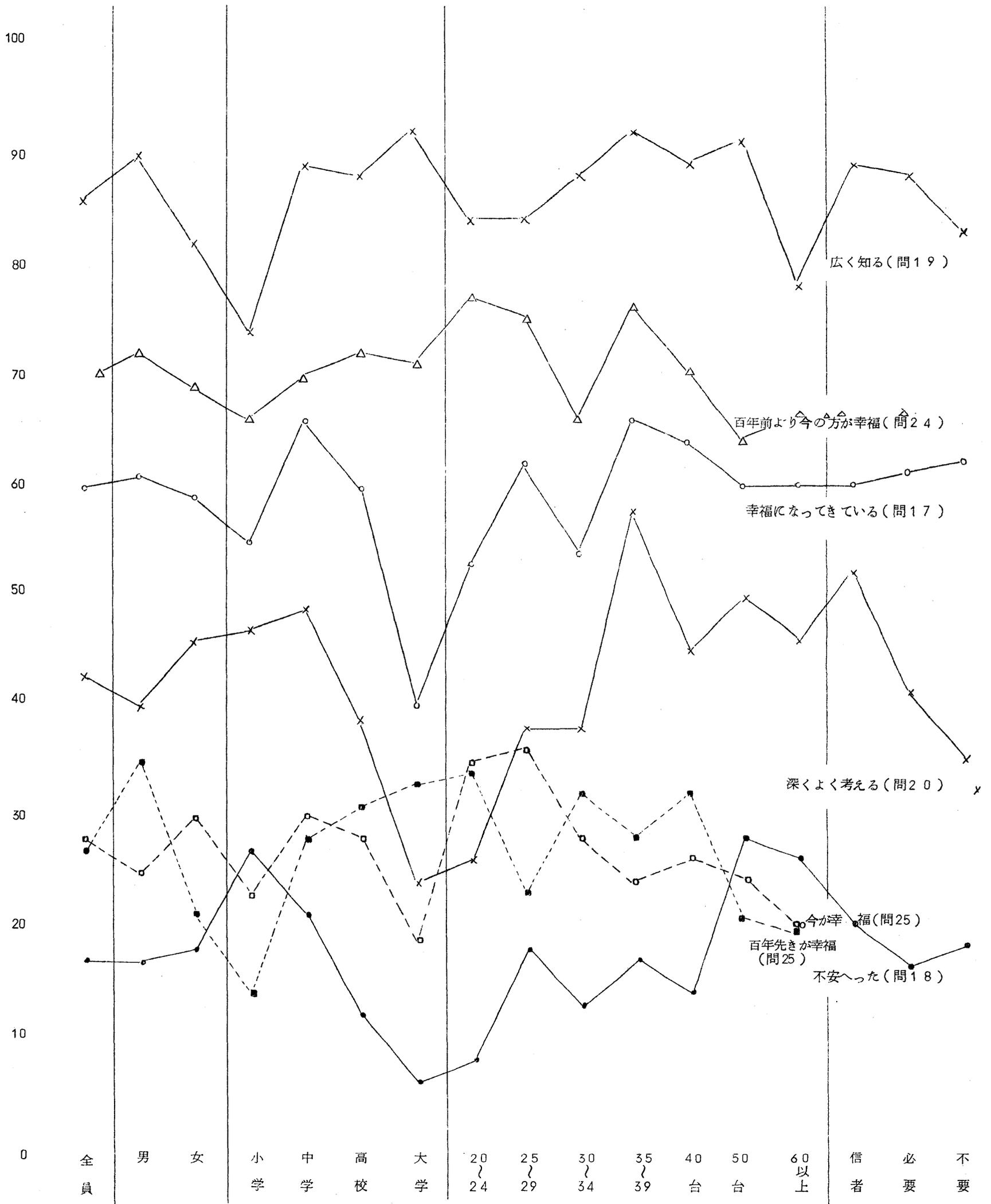
このような高学歴のものが、建築工事などの建前や、竣工式などに神主が出ることを問題にしたりする傾向が強い。また神前結婚式は決して日本の古来の習慣でなく、むしろ戦後の習慣であることも、年齢分析から分かることである。

なお、宗教を信じているものも52%は宗教的行事をおこなっていない。仏教徒でも神式と仏式は、ほぼ同数である。

§ 4 今日 の 社 会

今日の社会をどう考えているかについての質問も、幸福観、不安、知識の量、考える深さの4問は、外国との比較をする質問であった。これに100年前、100年先きと今の比較をここでとりまとめることにした。

人間は幸福になってきていると思うか、不幸になってきているか(問17)という質問に対しては、幸福が60%をしめるが、不幸になってきたというものは13%で、その他の答や無回答が27%にも達している。これははっきり返事できない、この質問に対する国民の迷いを示すものであろう。第7図に示すように性別や年齢による差はあまりないが、学歴別では中学、高校出身者の幸福観にくらべて、小学校だけの学歴のもの幸福観はやや弱い。大学出身者は、幸福になってきたというものが40%で、その他の答や無回答の39%がこれと同程度で、不幸になってきた、と断言するものも他の学歴の者より多い。都市の住民にくらべると、郡部の人たちは、幸福になってきたというものが多く、不幸になってきたというものは少ない。宗教を信ずるか否か、また信じないけれど宗教を肯定するか否定するかによって、幸福観に相異はない。



第7図 今日社会

そしてまた宗教を信じている人たちの、宗教行動の程度による差もない。したがって宗教と幸福観との関係はないということができよう。しいていえば、創価学会の信者22人のうち、不幸になってきたと答えたものは6人(37%)であるから、創価学会信者は、非観的な見方をしている可能性があるといえよう。

人間の不安はへったか、ふえたか(問18)については、ふえたというものが63%で、へったというもの17%よりはるかに多い。これも性別による差はないが、学歴別では低学歴ほどへったというものが多く、小学校出身27%に対して、大学出は6%にすぎない。そうして、大学出は「その他」や無回答が多い。年齢別では50才未満と50才以上の間に大きな差があらわれ、高年齢の方が不安はへってきたという答えが多い。宗教との関係はやはりないといえることができる。

人間はいろいろなことを広く知るようになったか、少しのことを狭く知るようになったか、という知識量の質問では(問19)、86%が知識量の増加をあげている。これは性、年齢、学歴、住所が市か郡か、宗教を信ずか否かと関係がなく、これらのほとんどすべてのカテゴリで80%以上が、増加を指摘している。

人間はものごとを深く、よく考えるようになったと思うか、浅くいかげんに考えるようになったか(問20)という、深さの質問では、深く考えるようになったというものが、43%で、浅くなった38%をわずかにしのいでいるが、これはむしろ両者が同じく4割前後と見るべきであろう。性別では数字の上では男は浅く、女は深くの方が多く出ているが、これも強調できるほどの差ではない。年齢別では35才未満と35才以上の間で意見が変わり、若いものは浅くなったという方が多く、35才以上では深くなったというものの方が多いのは、一般に予想されることと逆のようである。学歴別では小学、中学卒は深くが多く、高校、大学出身者は浅くの方が多い。とくに大学出身者は浅く56%、深く24%で極端である。そうして6大都市や大都市の市民は浅くが多く、小都市や町村の住民は深くが多い。宗教の信者は深く考えるようになったというものが52%、浅くが32%であるが、信者でないものは逆は浅くが41%で、深くなった38%より多い。これもやや常識に反する結果のようである。

100年前と今では、今の方が幸福(問24)と思うものが70%で、これは性、年齢、学歴、市郡のいかんを問はず、60%から70%台の意見が一致している。これに対して100年前の方が幸福だったというものは、全体で13%であり、せいぜい2割止まりである。

では100年先きと今をくらべると(問25)、45%がはっきりした答をしてくれない。そうして、今の方が幸福は28%で、100年先の方が幸福の27%との差はないといえるべきである。男は100年先の方が多数をしめるが、女は今の方が多数意見であり、年齢別差ははっきりしない。

学歴は高いほど将来の幸福を予想している。

この100年前と100年先きとを組みあわせると、第10表のようになり、歴史の流れに従って幸福がますという楽観型が24%で、どちらの質問でも今が幸福という現世型20%と同じ程度である。時の流れに逆行する悲観型5%や、どちらも今をあげない現世否定2%はごく少ないといえよう。「その他」が多いのは、100年先きの質問で、はっきり答えなかったものが多かったためである。これらのタイプと他の項目との関係もあまりないようであるが、楽観型は男と学歴の高い方に多い。

第10表 100年前と100年先き (問24, 25)

	問24	問25	人 %		男 女		小学 中学 高校 大学			
	100年前 と今	100年先 と今								
現世型	今	今	154	20	18	22	17	23	20	13
現世否定	100年前	100年先	14	2	?	?	?	?	?	?
悲観型	100年前	今	38	5	?	?	?	?	?	?
楽観型	今	100年先	182	24	32	16	10	23	30	32
その他			376	49	?	?	?	?	?	?
計			764	100	100	100	100	100	100	100

§ 5 基本項目と宗教との関係

ここでは、以上の分析を通じて、性別、年令別、学歴別、住所が市か郡かについて、まとめて結論をのべることにする。

性別による差はあまり大きくないが、男の方が女より宗教に遠く、女の方が現世的な傾向がある。年令別では高年層ほど宗教的な意見が多くなるといえるが、現代社会については、高年層の方が肯定的で、若いものの方が否定的である。これは若いものの方が理想を求め、高年層の方は経検から「マママアの世の中」とでも考えているからであろうか。

学歴別では低学歴の方が宗教的な意見が多く、また現代社会を肯定している。とくに大学出身者は非宗教的であり、現代を否定的にみている。

市郡別では郡部の方がやや宗教的であるが、あまり差はない。現代社会については郡部が肯定的である。

以上をとりまとめてみると、宗教的であり且つ現代肯定的なのは、女、高年層、低学歴、郡部にみられ、非宗教的且つ現代否定的なのは男、若年層、高学歴、都合人ということになるが、その程度は質問によっていろいろである。

第 Ⅲ 章 質 問 文 と 集 計 表

1° 外国の分は最後にまわした。

2° 質問の配列は第Ⅱ章のとおりとした。すなわち、

問1～問6	§ 2
問7～問10, 問15	§ 1
問11～問14, 問16	§ 3
問17～問20, 問24, 25	§ 4
問21～問23, 問27～問28	§ 6

§ 5については、つぎのとおり。

	全 員	男	女	小学	中学	高校	大学
サンプル数	764	358	406	132	295	270	63
% (→)	100	47	53	17	39	35	8
	20～24才	25～29才	30～34才	35～39才	40才台	50才台	60才以上
サンプル数	100	99	104	83	157	107	114
% (→)	13	13	14	11	21	14	15
	6大市	大都市	小都市	郡部	6大市：東京23区，横浜市， 名古屋市，京都市，大 阪市，神戸市 大都市：人口10万以上 小都市：人口10万未満		
サンプル数	132	190	185	257			
% (→)	17	25	24	34			

3° 以下の集計表の数字はことわりがないかぎ、男のサンプル358人を100%、女のサンプル406人を100% etc した%を示す。

例えば問7aから、男のうち「信じている」と答えたものが31%、6大市の住民のうちでは27%であることを示す。

§1 宗教について

問 7a あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか？

1. 信じる → b 2. 信じてない → c, d

問 7b [aの答1「信じる」人にだけきく]

それはなんという宗教(宗派)ですか？

ではどんなことをしていますか？

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才台
1. 信じる	34	31	36	12	16	20	25	37	54	65
2. 信じてない	66	69	64	88	84	80	75	63	46	35
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部
1. 信じる	55	36	25	21	27	26	36	43
2. 信じてない	45	64	75	79	73	74	64	57
計	100	100	100	100	100	100	100	100

神道 34人(4%) : 天理教13人, 黒住教6人, その他15人

仏教 177人(24%)	}	浄土真宗系 82人(11%)	
		日蓮宗系 43人(6%)	内創価学会22人(3%)
		真言宗 29人(4%)	
		その他 23人(3%)	

キリスト教 8人(1%)

新興宗教 8人(1%)

宗派不明 33人(4%)

生長の家, EL教団, 世界救世教

計 260人(34%)

問 7b つつき

信者のしていること (数字は人数)

	神道	浄土真宗	創価	その他 日蓮	その他 仏教	キリス ト教	新興 宗教	不明	計
日常的	15	42	19	10	18	7	2	12	125
定期的	13	13	1	3	13	0	1	0	44
不定期	1	7	1	4	5	0	2	6	26
その他	5	20	1	4	16	1	3	15	65
計	34	82	22	21	52	8	8	33	260

日常的というのは毎日とはかぎらない。

以下の%は信者を100%にしている サンプルング誤差は大きい。

	計	男	女	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市
日常的	48	40	54	59	47	45	15	43	43
定期的	17	20	15	10	18	21	31	26	16
不定期	10	11	9	8	7	13	23	11	14
その他	25	29	22	23	28	21	31	20	27
計	100 (260人)	100 (112)	100 (148)	100 (73)	100 (107)	100 (67)	100 (13)	100 (35)	100 (49)



	20才~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才台	小都市	郡部
日常的	50	31	62	43	35	45	62	46	54
定期的	17	19	10	14	17	31	8	12	17
不定期	8	-	14	20	12	6	10	6	10
その他	25	50	14	23	36	18	20	36	19
計	100 (12)	100 (16)	100 (21)	100 (21)	100 (58)	100 (58)	100 (74)	100 (66)	100 (110)

問 7c [aの答2「信じない」人にだけきく]

人間にとっては、いつの世になっても宗教は必要でしょうか、それとも必要ではないでしょうか？

問 7d [cの答1「必要」の人にだけきく]

では、なぜ宗教を信じないのですか？

小数字は信じないものを100%，大数字は全サンプルを100%

	計	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 必要	54 35	52 36	55 35	44 39	42 35	53 42	64 48	62 39	63 29	50 18
2. 不要	32 21	36 25	28 18	42 37	41 34	30 24	26 19	25 16	25 11	32 11
3. 無答	14 10	12 8	17 10	14 12	17 14	17 14	10 7	13 8	12 6	18 6
計	100% 66	100 69	100 63	100 88	100 83	100 80	100 74	100 63	100 46	100 35

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部
1. 必要	42 19	52 33	57 43	62 49	58 42	55 41	53 34	50 29
2. 不要	29 13	34 22	33 24	26 21	28 20	30 23	34 22	35 20
3. 無答	29 13	14 9	10 8	12 10	14 11	15 11	13 8	15 9
計	100 45	100 64	100 75	100 80	100 73	100 75	100 64	100 58

宗教を信じないが、必要という人の信じない理由

既成宗教に反対	23人 (3%)
信ずる気はあるけど……	26 (3%)
人によって必要、自分には不要	14 (2%)
今のところ必要ない (忙しい, 若い, etc)	91 (12%)
宗教否定	43 (6%)
無回答や内容不明	73 (10%)

計270人 (100% = 全員 = 764人)

問 8 それでは、新しい意味での道徳教育がゆきわたれば、宗教はいらなくなるでしょう
か？

1. 宗教はいらなくなる	
2. そんなことはない(宗教は必要)	
3. その他〔記入〕	4 D.K.

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 不要	21	26	16	29	29	17	18	24	11	14
2. 必要	61	59	64	50	49	65	67	60	79	61
3. その他	5	6	4	11	5	7	4	5	2	2
4. D.K.	13	9	16	10	17	11	11	11	8	23
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. 不要	15	23	22	15	17	18	23	22	9	15	47
2. 必要	54	64	61	68	68	58	63	60	78	72	27
3. その他	4	2	7	11	5	8	4	4	3	4	8
4. D.K.	27	11	10	6	10	16	10	14	10	9	18
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 9 宗教について、こんな意見があります。

「宗教にはいろいろあり、それぞれ立場がちがうが、けっきょくは同じことを目標にしている。」

というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 賛成 (同じ目標) | |
| 2. 反対 (ちがう) | |
| 3. その他〔記入〕 | |
| | 4. D.K. |

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 賛成	72	71	73	73	77	77	66	75	74	62
2. 反対	15	16	12	16	7	13	20	13	15	16
3. その他	2	4	1	3	3	2	1	3	3	3
4. D.K.	11	9	14	8	13	8	13	9	8	19
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. 賛成	59	72	80	65	69	73	75	71	74	73	70
2. 反対	17	15	10	24	19	11	12	16	16	14	15
3. その他	4	1	2	8	2	3	3	3	3	3	1
4. D.K.	20	12	8	3	10	13	10	10	7	10	14
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 10 世間の人々は宗教について十分に考えていると思いますか、それともあまりよの考えていないと思いますか？

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 十分考えている | |
| 2. あまり十分に考えていない | |
| 3. その他〔記入〕 | 4D, K. |

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才	50才	60才以上
1. 賛成	13	13	14	10	13	7	16	8	19	21
2. 反対	64	67	61	71	65	75	67	64	57	50
3. その他	13	13	14	15	13	11	7	14	17	12
4. D計K.	10	7	11	4	9	7	10	14	7	17
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	不要	不要
1. 賛成	23	12	10	10	17	8	12	15	16	12	11
2. 反対	42	67	70	67	64	66	63	63	60	67	70
3. その他	14	13	12	16	10	13	15	13	13	13	13
4. D, K.	21	8	8	7	9	13	10	9	11	8	6
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 15 あなたは神様やホトケ様のことを書いた本を読んだことがありますか？

どんな本ですか。〔お経，聖書，伝記などをふくむ〕

1. ない
2. ある〔本などの名前を記入〕

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. ない	54	54	53	65	67	51	49	52	44	48
2. ある	46	46	47	35	33	49	51	48	56	52
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. ない	56	55	53	41	55	50	56	54	34	56	73
2. ある	44	45	47	59	45	50	44	46	66	44	27
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

§ 2 宗 教 的 概 念

問 1 あなたは「天国」や「極楽」はあると思いますか？

1. ある 2. ない 3. その他〔記入〕 4. D.K.

	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. あ る	31	23	37	20	28	28	24	29	41	42
2. な い	45	53	37	56	55	42	49	50	38	25
3. そ の 他	6	8	5	3	1	10	8	5	7	10
4. D.K.	18	16	21	21	16	20	19	16	14	23
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小 学	中 学	高 校	大 学	6大市	大都市	小都市	郡 部	信 者	必 要	不 要
1. あ る	41	35	26	13	25	32	29	34	48	22	23
2. な い	27	41	53	65	49	49	39	44	30	50	61
3. そ の 他	4	7	5	13	2	5	9	7	8	7	3
4. D.K.	28	17	16	9	24	14	23	15	14	21	13
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 2 あなたは「地獄」はあると思いますか？

1. ある 2. ない 3. その他〔記入〕 4 D.K.

			問2. 天国			
			ある	ない	他	D.K
問	計	764人	235人	342人	47人	140人
2 地 獄	あ る	226	174	18	7	27
	な い	374	41	310	8	15
	他	38	3	4	29	2
	D.K	126	17	10	3	96

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. あ る	30	25	33	16	24	30	25	28	36	45
2. な い	49	56	43	59	59	46	53	53	46	29
3. そ の 他	5	6	4	3	2	6	6	5	7	6
4. D.K.	16	13	20	22	15	18	16	14	11	20
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. あ る	42	34	23	11	24	30	28	33	44	22	22
2. な い	30	45	57	70	53	52	45	47	35	53	66
3. そ の 他	4	6	4	8	2	4	6	6	6	6	2
4. D.K.	24	15	16	11	21	14	21	14	15	19	10
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 3 あなたは「悪魔」はいると思いますか？

1 いる	2. いない	3. その他〔記入〕	4 D.K.
------	--------	------------	--------

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才上
1. いる	25	24	27	15	19	21	20	27	31	38
2. いない	56	61	50	72	68	60	57	54	50	33
3. その他	4	4	3	2	1	5	6	6	1	5
4. D.K.	15	11	20	11	12	14	17	13	18	24
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者、必要、不要
1. いる	34	28	19	17	23	24	25	27	38 21 15
2. いない	33	51	66	76	57	58	52	55	41 61 70
3. その他	5	4	4	2	2	5	3	5	3 5 4
4. D.K.	28	17	11	5	18	13	20	13	18 13 11
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100 100 100

問 4 a あなたはなんでもできる「神」はいると思いますか？

1. いる	2. いない	3. その他〔記入〕	4 D. K.
-------	--------	------------	---------

	計	いる	いない	他	D. K.	いる	いない	他	D. K.
計	764人	376人	269人	42人	77人	192人	424人	30人	118人
問 4 a									
全									
能									
の									
神									
他	24人	12	3	6	3	7	10	4	3
D. K.	116人	63	11	6	36	26	32	6	52

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才満
1. いる	24	22	26	16	17	12	20	27	32	42
2. いない	58	65	51	74	69	67	61	52	50	34
3. その他	3	3	4	2	1	1	4	5	4	4
4. D. K.	15	10	19	8	13	20	15	16	14	20
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. いる	36	25	20	14	24	19	26	27	40	20	12
2. いない	35	54	68	76	55	63	55	56	41	62	72
3. その他	5	4	3	0	5	3	2	3	3	4	2
4. D. K.	24	17	9	10	16	15	17	14	16	14	14
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 4 b ではほうぼうにある神社にまつられている「神様」はいると思いますか？

1. いる	2. いな	3 その他〔記入〕	4 D.K.
-------	-------	-----------	--------

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. いる	49	42	55	29	48	43	42	55	57	64
2. いない	35	43	28	60	42	34	43	29	29	17
3. その他	6	6	5	5	1	5	5	6	8	8
4. D.K.	10	9	12	6	9	18	10	10	6	11
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者. 必要. 不要		
1. いる	63	55	44	16	38	40	52	60	66	45	33
2. いない	19	30	41	68	41	45	31	28	22	39	52
3. その他	4	6	4	10	7	5	5	5	5	6	5
4. D.K.	14	9	11	6	14	10	12	7	7	10	10
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 5 あなたは「あの世」というものがあると思いますか？

1. ある 2. ない 3. その他 4 D.K.

	全員	男	女	20才～ 24才	25～ 29才	30～ 34才	35～ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. ある	42	35	48	43	37	35	47	35	48	51
2. ない	38	46	30	37	45	41	36	41	38	23
3. その他	2	2	2	1	2	6	1	3	3	1
4. D.K.	18	17	20	19	16	18	16	21	11	25
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. ある	52	43	40	22	39	41	44	42	53	39	30
2. ない	21	34	43	60	41	39	33	37	26	42	52
3. その他	1	2	3	5	2	3	2	2	2	3	3
4. D.K.	26	21	14	13	18	17	21	19	19	16	15
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 6 あなたは死んだあとで「生まれかわる」ということがあると思いますか？

1. ある	2. ない	3. その他〔記入〕	4 D. K.
-------	-------	------------	---------

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. ある	22	20	25	21	20	16	28	18	24	32
2. ない	60	67	53	69	65	66	57	65	52	44
3. その他	3	2	3	1	2	2	6	4	4	2
4. D. K.	15	11	19	9	13	16	9	13	20	22
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. ある	33	20	23	11	21	25	24	20	35	16	13
2. ない	39	65	62	70	59	59	58	62	44	67	76
3. その他	3	3	2	6	3	2	3	4	2	4	2
4. D. K.	25	12	13	13	17	14	15	14	19	13	9
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

§ 3 宗 教 的 感 情

問 1 1 あなたは結婚式は何式でしましたか (しますか) ?

1. 既婚	2. 未婚	←〔てきとうな質問, 明らかなら質問せずにマルをつける〕
2. 神式	2. 仏式	
4. 宗教的な行事なし	5. その他〔記入〕	

	計	男	女							
1. 既 婚	84	81	88							
2. 未 婚	14	17	10							
3. 脱 落	2	2	2							
	100	100	100							
	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	29	31	27	25	42	50	33	20	26	17
2.	12	11	12	3	9	9	12	15	14	17
3.	1	1	2	6	-	1	1	2	-	-
4.	47	44	49	18	37	35	48	59	56	62
5.	7	9	6	29	5	5	5	3	3	3
脱 落	4	4	4	19	7	-	1	1	1	1
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信 者	必 要	不 要
1.	16	25	34	54	53	33	22	20	22	31	37
2.	14	14	9	5	5	7	19	13	17	12	2
3.	2	1	2	2	2	2	2	1	2	1	1
4.	63	51	39	25	19	50	45	58	52	45	42
5.	2	6	10	11	10	6	8	5	6	6	11
脱 落	3	3	6	3	11	2	4	3	1	5	7
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問12 あなたは神社の前で、なにかアラタマツタ気持ちになることがありますか。?

1. ある	2. ない	3. その他〔記入〕	4 D. K.
-------	-------	------------	---------

	全員	男	女	20~ 25才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. ある	71	66	75	53	61	81	75	76	73	73
2. ない	26	31	23	43	36	18	25	21	25	21
3. その他	2	2	1	3	2	1	-	2	2	3
4. D. K.	1	1	1	1	1	-	-	1	-	3
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者、必要、不要
1. ある	72	71	71	69	72	67	70	73	79 74 58
2. ない	24	28	26	25	24	29	28	25	19 24 39
3. その他	2	1	2	6	3	3	1	1	2 2 1
4. D. K.	2	0	1	-	1	1	1	1	- - 2
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100 100 100

問13 あなたはお寺で仏像を見たり、お経を聞いたりしたとき、アラタマツタ気持ちになる
 ことがありますか？

1. ある 2. ない 3. その他〔記入〕 4 D.K.

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才台
1. あ る	69	64	75	52	61	70	71	74	76	78
2. な い	25	31	20	42	30	23	29	22	18	17
3. そ の 他	3	3	2	4	4	4	-	1	3	2
4. D.K.	3	2	3	2	5	3	-	3	3	3
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1. あ る	77	68	70	62	70	67	63	76	83	72	52
2. な い	18	26	26	32	26	27	30	20	14	24	41
3. そ の 他	2	2	3	6	2	3	4	1	1	3	4
4. D.K.	3	4	1	-	2	3	3	3	2	1	3
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問14 あなたが、キリスト教の教会の中に入ったとしたら、アラタマッタ気持になると思いますか？

1. なるだろう	2. ふだんと同じだろう	3. その他〔記入〕
4 D . K .		

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才台
1.	47	42	52	48	49	60	51	52	45	28
2.	25	32	18	31	25	16	23	20	23	36
3.	5	5	5	2	3	4	7	4	8	7
4.	23	21	25	19	23	20	19	24	24	29
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1.	32	46	54	57	46	45	44	52	47	51	47
2.	30	25	22	24	22	24	30	23	22	23	34
3.	7	5	4	5	6	5	4	5	7	5	2
4.	31	24	20	14	26	26	22	20	24	21	17
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問16 あなたはなにかこまったことがおこったとき、「神様」とか「ホトケ様」と心の中で叫んだり、お祈りしてみたくなくなったりすることがありますか？

1. ある	2. ない	3. その他〔記入〕	4 D. K.
-------	-------	------------	---------

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. ある	62	52	70	63	53	56	65	66	69	59
2. ない	36	46	27	36	42	42	33	32	29	38
3. その他	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1
4. D. K.	1	1	2	0	3	1	-	1	-	2
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者、必要、不要		
1. ある	62	65	60	56	63	59	57	66	79	58	42
2. ない	35	34	37	41	35	39	38	32	21	38	55
3. その他	1	1	1	3	1	1	3	11	0	1	2
4. D. K.	2	-	2	-	1	1	2	1	0	1	1
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

§ 4 今日 の 社 会

問 17 人間は幸福になってきていると思いますか、それとも不幸になってきていると思いますか？

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 幸福になってきている | 4 D . K . |
| 2. 不幸になってきている | |
| 3. その他〔記入〕 | |

	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	60	61	59	53	62	54	66	64	60	60
2.	13	13	12	19	16	8	10	15	11	9
3.	14	16	13	11	11	20	11	11	20	15
4.	13	10	16	17	11	18	13	10	9	16
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高・校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1.	55	66	60	40	53	59	57	67	60	61	62
2.	11	11	13	21	14	15	16	8	13	11	16
3.	17	12	12	27	15	12	15	15	15	14	13
4.	17	11	15	12	18	14	12	10	12	14	9
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問18 人間の不安はへってきたと思いますか、それともふえてきたと思いますか？

1. 不安はへってきた	4 D . K .
2. 不安はふえてきた	
3. その他〔記入〕	

	計	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	17	17	18	8	18	13	17	14	28	26
2.	13	64	61	68	63	65	72	66	59	44
3.	11	14	8	14	10	13	4	10	8	14
4.	9	5	13	10	9	9	7	10	5	16
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者、必要、不要
1.	27	21	12	6	16	14	15	23	20 16 18
2.	47	61	71	67	65	66	61	59	65 62 63
3.	10	10	9	22	10	9	10	12	9 12 11
4.	16	8	8	5	9	11	14	6	6 10 8
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100 100 100

問19 人間はいろいろのことを広く知るようになってきたと思いますか、それとも少しのことを狭く知るようになったと思いますか？

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| 1. 広がってきた
2. 狭くなってきた
3. その他〔記入〕 | 4. D.K. |
|---------------------------------------|---------|

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	86	90	83	84	84	88	92	89	91	77
2.	6	4	7	10	8	5	6	6	3	4
3.	1	2	1	0	2	2	—	3	2	—
4.	7	4	9	6	6	5	2	2	4	19
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1.	74	89	88	92	87	86	84	88	89	88	83
2.	7	5	7	3	9	6	6	4	3	7	9
3.	1	2	1	3	1	2	3	0	0	2	2
4.	18	4	4	2	3	6	7	8	8	3	6
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問20 人間はものごとを深く、よく考えるようになったと思いますか、それとも浅く、いいかげんに考えるようになったと思いますか？

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 深く、よく考えるようになった | |
| 2. 浅く、いいかげんに考えるようになった | |
| 3. その他〔記入〕 | |
| | 4. D.K. |

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	43	40	46	26	40	38	58	45	50	46
2.	38	44	32	50	46	45	28	37	33	27
3.	8	8	8	12	4	4	4	10	10	10
4.	11	8	14	12	10	13	0	8	7	17
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	必要	不要
1.	47	49	39	24	34	34	42	56	52	41	35
2.	23	35	44	56	49	42	38	29	32	40	46
3.	10	7	7	14	8	10	6	8	6	10	8
4.	20	9	10	6	9	14	14	7	10	9	11
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問 2 4 今年は明治100年といわれますが、あなたは100年前の日本人の生活と、現在の日本人の生活をくらべて、どちらが幸福だと思いますか？

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 100年前の方が幸福 | |
| 2. 今の方が幸福 | |
| 3. その他〔記入〕 | 4 D . K . |

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	13	11	14	4	9	12	7	15	21	16
2.	70	72	69	77	75	66	76	70	64	66
3.	6	7	5	9	4	8	4	5	8	4
4.	11	10	12	10	12	14	13	10	7	14
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部	信者	不信者
1.	14	14	12	8	15	13	12	11	14	12
2.	66	70	72	71	70	67	70	73	70	70
3.	5	4	6	16	7	5	5	7	5	7
4.	15	12	10	5	8	15	13	9	11	1
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

問25 では、現在の日本人の生活と、これから100年先の生活とをくらべれば、どちらが幸福だと思いますか？

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 100年先の方が幸福 | |
| 2. 今の方が幸福 | |
| 3. その他〔記入〕 | |
| | 4. D.K. |

	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	27	35	21	34	23	32	28	32	21	19
2.	28	25	30	35	36	28	24	26	24	20
3.	7	8	6	7	2	7	6	8	12	6
4.	38	32	43	24	39	33	42	34	43	55
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小 学	中 学	高 校	大 学	6大学	大都市	小都市	郡 部	信 者	不信者
1.	14	28	31	33	33	26	29	24	25	29
2.	23	30	28	19	27	25	24	32	26	28
3.	8	5	5	21	8	6	6	8	8	6
4.	55	37	36	27	32	43	41	36	41	37
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

§ 5 は欠く § 6 その他

問 2 1 ここに2つの生き方があります。

1つは「楽しみや喜びも多いかわりに、悲しみや苦しみも多い人生」

もう1つは「楽しみや喜びも少ないが、悲しみや苦しみも少ない人生」

あなたは、この2つではどちらの生き方がよいですか？

1. 前者 (多い)	
2. 後者 (少ない)	
3. その他〔記入〕	
	4. D.K.

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	56	61	52	70	64	52	50	59	59	39
2.	33	29	36	24	31	37	41	32	32	33
3.	5	4	5	4	2	6	4	6	4	8
4.	6	6	7	2	3	5	5	3	5	20
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小	学	中	学	高	校	大	学	6大市	大都市	小都市	郡	部
1.	42	61	59	54	58	53	54	60					
2.	30	35	33	32	36	34	38	26					
3.	8	3	4	13	4	6	2	7					
4.	20	3	4	1	2	7	6	7					
計	100	100	100	100	100	100	100	100					

問 2 2 あなたは、

「自分はナニナニのためには、なくてはならない存在だ」

と思うことがありますか、それともそうは思いませんか？

〔ナニナニはなんでもよい。人でもよい〕

1. 思うことがある	
2. 思わない	
3. その他〔記入〕	
	4. D.K.

	全 員	男	女	20～ 24才	25～ 29才	30～ 34才	35～ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	72	72	73	63	75	83	87	74	79	52
2.	21	22	20	28	20	13	7	19	21	34
3.	2	2	1	3	2	—	2	3	—	2
4.	5	4	6	6	3	4	4	4	1	12
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小 学	中 学	高 校	大 学	6大市	大都会	小都市	郡 部
1.	60	73	79	73	68	74	68	77
2.	27	23	16	21	27	18	26	16
3.	1	1	2	5	2	1	3	2
4.	12	3	3	1	3	7	3	5
計	100	100	100	100	100	100	100	100

問23 あなたは、自分自身について、

「大きな目的もなければ、やりがいのある仕事もない」

と思いますか、それともそうは思いませんか？

1. 思う (目的も、やりがいもナイ)	
2. 思わない	
3. その他〔記入〕	
	4. D.K.

	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1.	26	21	30	20	19	23	17	21	33	47
2.	66	72	61	76	75	70	77	70	58	41
3.	2	3	2	1	3	2	2	3	2	3
4.	6	4	7	3	3	5	4	6	7	9
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小 学	中 学	高 校	大 学	6大市	大都市	小都市	郡 部
1.	38	28	19	22	35	18	28	25
2.	46	64	76	75	57	72	66	67
3.	2	3	2	3	2	3	4	1
4.	14	5	3	-	6	7	2	7
計	100	100	100	100	100	100	100	100

問2.6 こんどは文字のことについて、3問うかがいます。

戦後、教科書や新聞などは、当用漢字を使って、むずかしい漢字は、なるべく使わないようにしています。

たとえば「セイタク」のセイ という当用漢字はありませんし、「アイサツ」という漢字もつかいません。

あなたは、このように漢字の種類を制限することに賛成ですか、反対ですか？

1. 賛成	2. 反対	3. その他〔記入〕	4. D.K.
-------	-------	------------	---------

念のため書いておくと贅沢、挨拶であるが、
もちろん、こちらからいう必要はない。

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35才 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 賛成	61	64	58	70	70	64	64	64	51	46
2. 反対	25	25	25	22	22	22	28	25	32	21
3. その他	5	5	4	3	3	6	6	6	6	3
4. D.K.	9	6	13	5	5	8	2	5	11	30
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小学	中学	高校	大学	6大市	大都市	小都市	郡部
1. 賛成	50	66	64	46	56	56	63	67
2. 反対	17	24	27	35	33	25	26	19
3. その他	2	4	5	11	6	7	4	2
4. D.K.	31	6	4	8	5	12	7	12
計	100	100	100	100	100	100	100	100

問27 また当用漢字では、よみ方がきめられています。たとえば、サカナをあらわすウオ（魚）という字は「サカナ」とは読ませないし、学校でもおしえません。また「よい天気」のとき「よいヒヨリ」といいますが、これは日本のニチという字と、昭和のワの字で書いていましたが、いまでは漢字で書くことはできません。

あなたはこうのように、漢字のよみ方を制限することに賛成ですか、反対ですか？

- | | | | |
|-------|-------|------------|---------|
| 1. 賛成 | 2. 反対 | 3. その他〔記入〕 | 4. D.K. |
|-------|-------|------------|---------|

〔念のため、ヒヨリ = 日和〕

	全員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 賛成	46	48	44	48	52	46	42	49	45	36
2. 反対	39	42	35	40	40	37	47	36	43	31
3. その他	4	4	4	8	3	8	4	3	4	2
4. D.K.	11	6	17	4	5	9	7	12	8	31
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小	学	中	学	高	校	大	学	6大市	大都市	小都市	郡部
1. 賛成	36	49	50	27	40	51	41	48				
2. 反対	26	40	40	58	48	31	42	37				
3. その他	3	2	6	10	4	5	5	3				
4. D.K.	35	9	4	5	8	13	12	12				
計	100	100	100	100	100	100	100	100				

問28 当用漢字といっしょに、「現代かなづかい」もきめられました。これは「かな」をなるべく実際の発音に近づけるためです。

たとえば、これまで「オモウ」という時に「思フ」と「フ」をつけていましたが、「現代かなづかい」では「思ウ」と「ウ」の字をつけます。

あなたは、このような新しい「かなづかい」に賛成ですか、反対ですか？

1. 賛成	2. 反対	3. その他〔記入〕	4. D.K.
-------	-------	------------	---------

	全 員	男	女	20~ 24才	25~ 29才	30~ 34才	35~ 39才	40才台	50才台	60才以上
1. 賛 成	81	84	78	95	90	90	81	83	75	54
2. 反 対	9	8	10	1	6	5	16	8	14	16
3. そ の 他	2	3	2	1	2	1	1	2	5	3
4. D.K.	8	5	10	3	2	4	2	7	6	27
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	小 学	中 学	高 校	大 学	6大市	大都市	小都市	郡 部
1. 賛 成	57	81	89	95	83	83	78	80
2. 反 対	14	11	7	3	8	7	10	11
3. そ の 他	3	3	1	2	3	1	4	2
4. D.K.	26	5	3	-	6	9	8	7
計	100	100	100	100	100	100	100	100

付録 国際比較

	Q 1 天国			Q 2 地獄			Q 3 悪魔		
	oui ある	non ない	無答	ある	ない	無答	いる	いない	無答
CHスイス	50	41	9	25	67	8	25	69	6
D 西独	43	42	15	25	62	13	25	62	13
F フランス	39	52	9	22	70	8	17	76	7
GBイギリス	54	27	19	23	58	19	21	60	19
J 日本	31	45	24	30	49	21	25	56	19
N ノルウェー	60	20	20	36	45	19	38	44	18
NLオランダ	54	31	15	28	61	11	29	57	14
S スウェーデン	43	42	15	17	71	12	21	68	11
USアメリカ	85	11	4	65	29	6	60	35	5

	Q 4 神			Q 5 あの世		
	いる	いない	無答	ある	ない	無答
CH	84	11	5	50	41	9
D	81	10	9	41	45	14
F	73	21	6	35	53	12
GB	77	11	12	38	35	27
J ^a	24	58	18	42	38	20
J ^b	49	49	16			
N	73	12	15	54	25	21
NL	79	13	8	50	35	15
S	60	26	14	38	47	15
US	Question non posée			73	19	8

	Q17 幸 福				Q18 不 安			
	幸福に	不幸に	不 変	無 答	へった	ふえた	不 変	無 答
CAカナダ	21	39	28	12	14	58	77	11
CH	26	34	—	49	14	59	—	27
F	35	22	27	16	10	73	10	7
GB	28	33	27	12	14	69	10	6
J	60	13	14*	13	17	63	11*	9
N	18	34	32	16	14	58	17	11
NL	18	36	25	21	4	79	9	8
S	22	42	27	9	16	49	27	8
US	26	49	18	7	15	69	10	6

	Q19 広く知る				Q20 深く考える			
	広 く	狭 く	不 変	無 答	深 く	浅 く	不 変	無 答
CA	82	4	7	7	66	7	21	6
CH	86	9	—	5	75	10	—	15
F	86	3	6	5	71	5	18	6
GB	78	5	12	5	66	7	19	8
J	86	6	1*	7	43	38	8*	11
N	90	2	5	3	58	3	31	8
NL	90	5	3	2	64	10	17	9
S	93	2	3	2	74	4	18	4
US	88	6	3	3	80	7	9	4

* その他

Q.1. Croyez-vous au Paradis?

Q.2. Croyez-vous à l' Enfer?

Q.3. Croyez-vous au Diable?

Q.4. Croyez-vous en Dieu?

Ja Croyez-vous en un Dieu tout puissant?

Jb Croyez-vous aux dieux vénérés partout dans les temples shintolstes?

Q.5. Croyez-vous à la vie apres la mort?

Q.6. Croyez-vous à la reencarnation?

Q.17. A votre avis, est-ce que le Bonheur est en progres ou en recul?

Q.18. A votre avis, est-ce que le tranquillite d' esprit est en progres ou en recul?

Q.19. A votre avis, est-ce que la connaissance est en progres ou en recul?

Q.20. A votre avis, est-ce que l' intelligence est en progres ou en recul?

RESEARCH REPORT
general series No.21

PUBLIC OPINION
ON
THE RELION

— Cross-national survey, 1968 —

Feb., 1969

TÔKEI-SÛRI KENKYÛZYO
(Institute of Statistical Mathematics)

4-6-7, Minami-Azabu, Minato-ku, Tokyo